

2022年

286号

3月16日(水)

ねんきん越谷

全日本年金者組合越谷支部

〒343-0845

埼玉県越谷市南越谷2-13-49

(越労連内)

TEL・FAX 048-989-2472

E-mail keyaki-n@biscuit.ocn.ne.jp



第60回シテイウォーク 「越谷梅林公園」を散策

シテイウォークも今回で60回目、一年で5〜6回実施していますので、かれこれ10年を越えました。

この数年コロナ禍で屋内での活動が難しくなり、屋外の活動であるシテイウォークは支部の重要な活動になっていきます。外に出て皆さんと歩いたり、しゃべったりしたいけれど、長い距離を歩くのは自信がないと思っているあなた、支部のシテイウォークは距離は短めに設定し、歩く速度もゆっくり、途中からの参加、目的地で合流して昼食をいっしょに食べるだけでもかまいません。家にこもってばかりいず、たまには外に出て仲間と歩いたり、おしゃべりしてみたらどうでしょうか。

今年の冬の寒さは厳しかったですが、やっと春めいてきた3月7日(月)、風は少し冷たく感じましたが、晴天に恵まれた中を市内の「越谷梅林公園」をめざしてウォーキングしました。

元荒川沿いの一本道の遊歩道をおしゃべりしながら梅林公園へ。毎年開催されていた「梅まつり」も昨年に続き中止。しかし、梅林公園には梅が満開で、多くの梅見客がいました。ここで吉田健治さんのお友達の松本さんが、梅の写真をとるためにお弁当を持参し、蒲生から自転車で合流。松本さんが、あの黄色い花の名はと聞いたので、ちょうど私が最近購入したスマホのアプリ(PlantSnap)で調べてあげると、非常に喜んでくれました。

ちょうど一角に全員が座れるベンチがあり、そこに座り皆で持ち寄った手料理、お菓子、ビールなどを分け合いながら昼食をし懇談。

園内の梅を見ながら北越谷駅へ。午後2時、北越谷駅前からは川原利雪さん一人。

今回は1万4千歩でした。(五十嵐)

点 睛

「プーチンは侵略を中止せよ!」の声、届けよう

ロシア軍によるウクライナへの侵略が始まって約4週間。ロシアのプーチンは戦争の継続、拡大を見直す気配がありません。しかし国際的な世論は圧倒的に侵略の即時中止、ウクライナからの全面撤退を求めています。日本国内の世論も同じだと思えます。国会では衆議院と参議院でロシア軍の侵略を非難する決議があげられ、県・市議会での決議の採択もひろがっています。

越谷市議会も決議をあげる予定です。自営業者の中にもユニークなとりくみが広がっています。

あるラーメン屋さんが考案した「ウクライナラーメン」を無料で客に食べてもらい、カンパをしてもらってウクライナの人々に贈る取り組みや、あるうちわ屋さんには青・黄2色の「ウクライナうちわ」80本を1本2500円で販売し、売り上げ全額を募金として送ったとりくみなどです。

越谷でもウクライナ戦争中止のとりくみが始まっています。3月1日には革新懇の呼びかけで市民60人が越谷駅で、また3月12日には「立憲主義をとりもどす13区市民の会」の越谷集会所でせんげん台駅で開催され、30数人が宣伝・署名行動を行いました。ロシア軍は武力制圧の動きを強めています。ウクライナに住む人々だけでなく全世界の平和を願う人々の気持ちまで制圧することは絶対にできません。武力行使を拒否し、平和を願う世界の意思がロシアの政治指導者を挫折させれば、これまでにない全く新しい世界の秩序が作られます。

ウクライナに平和を取り戻すために、声を上げ続けようではありませんか。(吉田正美)

「春の仲間づくり月間」が始まります 友人・知人を紹介して下さい